

# 会 議 録

## 1 会議名

令和7年度第5回八千浦区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【報告事項】（公開）

- ・地域独自の予算事業の一覧について

### 【自主的な審議】（非公開）

- ・海岸線美化の取組事例について

講師：一般社団法人山と海の環り舎 代表理事 小林達矢 氏

## 3 開催日時

令和8年2月25日（水）午後6時30分から午後7時50分

## 4 開催場所

八千浦交流館はまぐみ 多目的室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

自主的な審議については、「法人に関する事項」を含むため

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委員： 大島会長、笠原（武）副会長、伊倉委員、笠原（幸）委員、木南委員、佐藤委員、平野委員、古岡委員、柳澤委員、渡邊（修）委員、渡邊（裕）委員（欠席者1名）

- ・事務局： 北部まちづくりセンター 内藤所長、勝島副所長、石崎係長、丸山主任

## 8 発言の内容

### 【勝島副所長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【大島会長】

- ・挨拶

・会議録の確認：渡邊（裕）委員、伊倉委員に依頼

議題【報告事項】地域独自の予算事業の一覧について、事務局へ説明を求める。

【丸山主任】

・資料「令和8年度地域独自の予算事業 地域自治区別事業一覧表」に基づき説明

【大島会長】

今ほどの事務局の説明に対し、質問や意見はあるか。

1から3は、毎年皆さんご存じのと通りの行事である。4番、5番が、つなゆうさんの事業として加わった。

質問、意見を求めるがなし。

次に移る。

【自主的な審議】海岸線美化の取組事例について、事務局へ説明を求める。

【丸山主任】

・資料No.1「第5回八千浦区地域協議会資料」に基づき説明

【大島会長】

今ほどの説明に対し、質問や意見はあるか。ボリュームがあるので、スライド1番から順に進める。スライド1番、夷浜のごみの写真である。

【木南委員】

看板の近くにごみが捨ててある。

【渡邊（修）委員】

夷浜の真ん中あたりである。3、4台車を置くスペースがある。ポイ捨て禁止の看板あるがこのような状態で、非常に腹立たしい。

【大島会長】

誰かが置くと、また置かれてしまうのだろう。

では次の、スライド3に移る。

先ほど事務局から説明があったが、海水浴場と名前の付いている所は、市内の企業が多くクリーン活動に参加している。企業の知名度アップにもつながるのだろうが、もし八千浦でこれに近い形で活動できたらという思いもある。黒井町内には企業が集積している。佐藤委員いかがか。

【佐藤委員】

市内の企業が最初に海岸清掃に取り組むにことになったいきさつが分かれば、八千浦区

にも応用できると思う。

**【大島会長】**

今の佐藤委員の意見のように、何かきっかけづくりが必要だと思う。

**【木南委員】**

黒井町内企業管理協会というものがあり、企業さんが中心になって組んでいる。目的は、地域の環境美化である。各社、年に1回か2回は実施している。八千浦区のクリーン活動にも協力してほしいと声をかければ協力の可能性はある。ただし、企業は基本的に土日休みで、地域住民がクリーン活動を行うときは、大体土曜か日曜に行く。企業は出勤日に実施しているので日程調整が難しいだろう。

**【平野委員】**

木南委員にお聞きしたい。企業が黒井のクリーン活動に協力しているということだが、具体的にはどのあたりで活動をしているのか。

**【木南委員】**

基本的に企業の敷地の周り、道路端の草刈りとごみ拾いが中心のはずである。

**【大島会長】**

次に、スライド4番。これは、前回の協議会でも話が出た海岸線看板設置の事例で、五智のひまわり會の事例である。

**【木南委員】**

この看板は大きいけど、どうやって作ったのか。私の町内では、市から提供される看板2種類を使っている。A3くらいの大きさのものだが、これはもっと大きく見える。しかも、子どもが描いたものなので、紙を貼っただけでは劣化してしまうはずである。その後何かしているのか。

**【丸山主任】**

写真の撮り方で大きく見えてしまっている。これもA3くらいの大きさである。簡単な素材で、色褪せたり劣化はするので、毎年作り直しており、学年が変わった児童にまた描いてもらうという取組になっている。

**【木南委員】**

分かった。このように大きな看板を作ってはどうかと思った。

**【大島会長】**

こちらは地域独自の予算事業で行っていると思うが、予算はいくら分かるか。

**【丸山主任】**

クリーンナップ上越 i n 五智事業は、総事業費が68万6,000円で、市の補助額は61万円である。看板だけでなく、花苗の植栽や管理すべて、肥料や水やりの費用も含まれている。

**【大島会長】**

今の金額の例も参考にして、また検討していただければと思う。

前回、子どもや学校を巻き込んだ看板作成について古岡委員から意見があったが、学校での活動について進展があるか情報を教えていただきたい。

**【古岡委員】**

学校への働きかけ、動きは特にはない。小学校、中学校に看板作成の活動を頼むと大掛かりになってしまい、結局実現できない可能性もある。渡邊（裕）委員が実施されるクリーン活動のイベントのときに、有志で集まる参加者ではあるが、看板を作る作業ができないか計画をしている。

**【渡邊（裕）委員】**

学校の返答を待っていると何年も時間が経ってしまい、せっかくのいい考えがもったいないという話を古岡委員とした。私たちは地域内の活動団体である「つなゆう」にも所属しているので、イベントをやって、子どもたちが集まってくれたときに実施した方が話が早いのではないかと考え、学校を通さずにやってみるのも一つの手ではないかと検討している。

**【大島会長】**

次に、【自主的な審議】海岸線美化の取組事例について（非公開）に移る。

**【丸山主任】**

講師として、一般社団法人山と海の環り舎から小林さんに来ていただいた。皆さんと今まで協議してきて、地域活性化につなげるためクリーン活動を工夫できないか、子どもが喜びややりがいを感じられることで、子どもも大人も一緒に活動する機会を作れないかという点を意識して事例紹介を聞いていただきたい。

— 一般社団法人山と海の環り舎による、上越トレジャーゲット事例紹介 —

**【山と海の環り舎：小林】**

- ・挨拶
- ・資料に基づき説明

－ 質疑応答、意見交換 －

【大島会長】

小林様の話にもあったが、地域の発信が大事だと感じた。

時間がきたので、これで終わりとする。いろいろな質問に答えていただき感謝する。

(拍手)

その他に移る。事務局、何かあるか。

【丸山主任】

- ・次回協議会：3月17日（火）午後6時30分から

【大島会長】

小林様の話をお伺いして感じたことや、こうしたほうがよいという意見を3月9日までに提出をお願いします。

ほかに意見を求めるがなし。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：[hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp](mailto:hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。